

## ✧ 海外ニュース ✧

バーレーン（アラブ首長国連邦） 2022年1月16日 Trade Arabia

### ■ 工費14億ドルのドバイのインフィニティ・ブリッジ開通が発表される

Dubai announces opening of \$1.4bn Infinity Bridge

ドバイ道路交通局（RTA）は、アルシンダガ回廊建設プロジェクトで主要な構造物であるインフィニティ・ブリッジの開通を発表した。上下線12車線あり、無限大記号の形をしたアーチが付いている。同回廊プロジェクトは、2030年までに移動時間を104分から16分に大幅短縮し、20年間の時間短縮効果は約1兆5,600億円（450億UAEディルハム）と試算されている。

スペイン 2022年1月17日 CincoDías オンライン版

### ■ フェロビアルのインドでの投資先企業、10億ユーロのプロジェクトに着手

La participada de Ferrovial en la India emprende proyectos por 1.000 millones

フェロビアルは、インドでの新しい投資先であるIRBインフラストラクチャ社の発行株式24.9%を正式に取得し、取締役会の2席を獲得した。さらに同社は、ウッタル・プラデーシュ州の高速道路の130kmの区間を正式に受注した。

スペイン 2022年1月18日 Motorpasión

### ■ スペイン初の自動運転車用スマート高速道路の区間をバスク地方に設置、2024年に稼働予定

El primer tramo de autopista inteligente en España para coches autónomos estará en el País Vasco y será operativo en 2024

バスク地方を東西に横断する高速道路AP8号線のエルムア〜ウガルデビエタ間に、57kmにわたるビスカヤ県初のスマートハイウェイが間もなく完成する。コネクテッド、協調型および自動運転モビリティ（CCAM）やさまざまなスマートインフラの実験場としての機能を果たすことになる。

このため、必要な通信ビーコン（路側無線装置）が既に設置され始めており、今年は合計50基が設置される見込みだ。この戦略的プロジェクトは「ビスカヤ・コネクテッド・コリドー」（BCC）と命名されており、2024年に稼働予定である。

ドイツ 2022年1月18日 ドイツ連邦交通省

### ■ 連邦交通省は千台以上の電気自動車と約250の充電スタンドに投資します

BMDV investiert in über 1.000 E-Fahrzeuge und rund 250 Ladepunkte

連邦デジタル・交通省（BMDV）は、電気自動車の車両調達と充電インフラの開発に、さらに2,000万ユーロを投資する。これまでに合計86件のプロジェクトが承認されており、うち36件は自治体向け、50件は企業向けの助成である。

アメリカ 2022年1月19日 GCN

### ■ 混雑時料金の設定にAIを活用すれば交通の公平性を向上できるか？

Can AI-powered congestion pricing improve transportation equity?

スタンフォード大学の研究者は、ビッグデータと人工知能を用いて有料道路の混雑時の料金を微調整することにより、都市部の交通渋滞と経済的不平等の両方に取り組むことを提案している。また、徴収した高速道路通行料からいくらかを払い戻し、低所得のドライバーが経済的余裕のあるドライバーよりも払い戻し金額を多くすることを、公平性を確保するために提案している。

マレーシア 2022年1月20日 Malay Mail

### ■ 高速道路運営会社 PLUS, RFID 誤動作騒ぎを謝罪し料金所の SmartTAG 車線の強化を約束

After RFID kerufffle, PLUS says sorry and promises to reinstate SmartTAG lanes at toll plazas

報道によると、クランバレーの複数の料金所で RFID 料金収受機が円滑に機能しなくなり、交通渋滞が発生した。特に月曜は渋滞が激しかったという。RFID は、2018 年にほとんどの公共有料道路網で導入され、SmartTAG や Touch'nGo といった料金支払で連携している。

イタリア 2022年1月21日 Il sole 24 ore

### ■ 2021 年収支報告発表後、アトランティアが予想外の発表をしてイタリア証券取引所の注目の的に

Atlantia sotto i riflettori a Piazza Affari dopo conti 2021 oltre attese

アトランティアが人工知能などの最新デジタル技術で効率的で環境に優しいインフラにするサービスを提供する世界的企業 Yunex Traffic 社を 9 億 5,000 万ユーロで買収することで、シーメンスと合意したことが発表された。また収支報告書が開示され、アウトストラデ社のイタリア預託貸付公庫 (CDP) ファンドへの売却は、3 月末までに完了する予定であることが判明した。

アメリカ 2022年1月25日 ライス大学

### ■ 肉眼で見えない損傷を可視化

Now you don't see it ... and now you do

ライス大学は、クウェート科学研究所との共同研究により、一般的なセメントには、可視光で照射されると近赤外蛍光を発する微細なシリコン結晶が含まれることを偶然発見した。これにより、構造内の特定のタイプのセメントを、放出の正確な波長を用いて識別できるだけでなく、近赤外線放射によりセメントやコンクリートの中の非常に小さな亀裂さえも発見できる可能性がある。

アメリカ (スイス) 2022年1月25日 Inhabitat

### ■ 3D プリントの発泡体を用いてコンクリートの廃棄物を削減

How using 3D-printed foam can cut down concrete waste

チューリッヒ工科大学のデジタル建築技術学部の研究者らは、発泡体 3D プリント (F3DP) を開発した。コンクリート打設と組み合わせて使用する方法が検討されている。コンクリート打設型枠に F3DP 形状を用いると、コンクリートを最大で 70% 節約でき、大幅な軽量化と断熱性向上が可能になる。

アメリカ 2022年1月25日 Electrek

### ■ マサチューセッツ州、米国で初めての高速道路の遮音壁への太陽光パネル設置実験へ

Massachusetts will host the first US solar on highway sound barriers

ボストン近郊の州間高速道路 95 号線の 800m に及ぶ遮音壁に、太陽光パネルを設置するパイロットプロジェクトを、州交通局と Ko-Solar 社が連携し実施している。約 100 世帯に電力を供給するのに十分な電力である年間 800 メガワット時を生産することが期待されている。

フランス 2022年1月26日 LeFigaro

### ■ エファージュ：2021 年、APRR の収益は 18.4% 増

Eiffage : croissance de 18,4% d'APRR en 2021

エファージュグループの高速道路運営子会社、APRR の連結収益 (2021 年 12 月 31 日決算) は 25 億 6,900 万ユーロとなり、前年比で 18.4% 増、2 年比で 1.6% 減であった。事業収益の 96% を占める料金収入は前年比 17.5% 増だが、パンデミック発生前の期間にあたる 2019 年との比較では 2.6% 減であった。

走行距離で示される合計交通量は、2021年の年間合計で前年比19.5%増。走行距離は合計232億kmであった。なお、小型車両の交通量は21.6%増、大型車両の交通量は10%増となった。

アメリカ 2022年2月1日 AP通信

### ■ 当局は点検時、通行止めを行うほど悪い状態ではないと判断

Officials : Bridge not bad enough to close after inspection

ペンシルベニア州交通局の報道官は、ピッツバーグで崩落した Ferron Hollow 橋に関し、2014年以降は、この橋梁には26tの重量制限があったなど、2021年9月の点検の詳細を説明した。

これまで過去数回の点検結果と同様に9月の点検でも、この鋼製ラーメン橋は0から9の段階評価で「劣悪」を表す4と診断された。50年前に建設されたこの橋は、州内で同じ設計で建造された6基の1つだ。

アメリカ 2022年2月2日 AP通信

### ■ ミシガン州、2023年までに全米初の電気自動車充電道路の開通を計画

Michigan plans 1st US electric vehicle charging road by 2023

ホイットマー州知事が米国初の電気自動車充電道路の建設計画を2021年に発表した。その建設契約は、イスラエルを拠点とするワイヤレス充電インフラ開発企業である ElectReon 社が獲得した。この道路では、電気自動車の走行、静止中に充電が行われる。同社は、イスラエル、スウェーデン、イタリア、ドイツで同様の道路の契約を結んでいる。

イタリア 2022年2月2日 Repubblica オンライン版

### ■ モランディ橋の裁判で、検察官が名ばかりの部局に関して省を非難

Processo ponte Morandi Il pm accusa il ministero per l'ufficio fantasma

検察官は、イタリア・アウトストラデー社 (ASPI) が2013年にモランディ橋に対してのみ、「メンテナンスの遅れによる崩壊のリスク」という背筋の凍るような理由で、保険の上限額を引き上げたことに言及した。5年前に既に同社が事故を計算していたかのように、必要な工事が行われなかったことから、災害が発生した可能性がある。従って、検察官はASPIの経営陣が、橋梁への補強工事が必要と知っていながら、経費を節約し、株主への増配を保証するために延期したのだと結論付けた。

しかしこの主張を被告全員が明確に否定し、モランディ橋の支索と横桁の状態の劣化に気付く機会がまったくなかったと常に断言してきた。

フランス 2022年2月4日 LeFigaro

### ■ ヴァンシグループ、2021年の純利益は前年比2倍超。2022年はさらなる増加を目指す

Vinci a plus que doublé ses bénéfices en 2021 et vise plus haut en 2022

ヴァンシグループの連結の収益は494億ユーロとなり、2020年との比較において実質ベースで14.3%の増加（同一条件ベースの比較では12.9%の増加）、2年間の比較では3%増。コンセンサス予想は493億ユーロであった。詳細について、コンセッション部門の収益は予測と一致し20.7%増の70億ユーロ。これは、2021年前半の移動制限の解除と交通量の回復による、ヴァンシ高速道路の収益の20.3%の増加によるものである。

タイ 2022年2月4日 Nation Thailand

### ■ バンコクの渋滞緩和のため新しい自動料金システムを導入

New automatic toll system introduced to ease Bangkok's traffic woes

高速道路局はFacebookに「AI技術を用いたビデオ料金徴収システムで、『M-FLOW』は通過車両のナンバープレートを正確に検知し、料金を登録します」と投稿した。「ドライバーは時速120kmの最高速度で料金所を通

過できます。これにより、1時間で最大2,500台分の通行が円滑化されます。現行の料金ブースでの徴収の約5倍の速さです。」

イギリス 2022年2月4日 The Times

### ■ 対距離課金の導入を急ぐよう国会議員が要請

Urgent need for pay-per-mile road pricing, MPs say

本日発表された最新報告書で、超党派の交通特別委員会は、英国が道路課金の問題に対して今行動し始めなければ、年間280億ポンドの燃料税と70億ポンドの車両使用税の両方を失い、その損失を所得税の引き上げによって埋め合わせなければならなくなると警告した。道路課金システムを支える技術として、ドライバーの動きを追跡できる、GPSを用いたテレマティクスが挙げられた。

イタリア 2022年2月7日 Il Sole 24 ore

### ■ 高速道路A3号線ナポリ～サレルノ間をSisコンソーシアムが約定 契約期間は25年、金額は27億ユーロ

Autostrade, il consorzio Sis conquista l'A3 Napoli-Salerno : 25 anni di gestione per 2,7 miliardi

高速道路A3号線ナポリ～ボンペイ～サレルノ間の管理が、イタリア・スペイン合同のコンソーシアムであるSis（サシール、Inc, Sipal）の手に渡ることになった。国務院は現在の道路運営会社アウトストラデー・メリディオナーリによる訴えを2月4日に発表された判決で却下し、同コンソーシアムの落札を承認した。

ドイツ 2022年2月7日 Verkehrs Rundschau オンライン版

### ■ ヴィッシング交通相：老朽化したA45号線のラーメデ橋の爆破を決定

Wissing : Marode Rahmede-Brücke an A45 wird gesprengt

ドイツ南北をつなぐ主要路線でザウアーラント地帯を走るアウトバーンA45号線は、ラーメデ橋の老朽化のため、12月初旬より通行止めになっている。橋を解体するか爆破するかという緊迫した問題に、ついに決定が下された。ヴィッシング連邦交通相は「技術上の条件から、ラーメデ橋を爆破するほうがよいという報告が本日届いた」と告げた。不利益を被っている住民や企業にできるだけ早く「最新の高性能のインフラ」を提供するという。

スペイン 2022年2月8日 CincoDías オンライン版

### ■ フェロビアル、ノースカロライナ州の高速道路を2億3000万ユーロで受注

Ferrovial se adjudica una autopista en Carolina del Norte por 230 millones

フェロビアルは、米国の建設子会社ウェバーを通じ、米国ノースカロライナ州フォーサイス郡の州間高速道路I74号線の約5kmを2億6,180万ドル（現在の為替レートで約2億3,000万ユーロ）で受注した。

アメリカ 2022年2月13日 Pittsburgh Post-Gazette

### ■ ピッツバーグの橋梁は危機的状態：市が管理する橋梁はほとんど対応がなされないまま劣化

Pittsburgh's bridges on the brink : City's spans decaying with little help

ピッツバーグ市は点検報告書の公表を拒んだが、本紙が入手した作業指示書等の文書で、少なくとも大きな問題が1つ明らかになった。橋梁の支柱4本のうちの2本の下にある鋼製対傾構の腐食である。

対傾構の劣化への同市による対策に対し、技術者らは「西側の端の下部にワイヤーケーブルを設置して橋を安定させるという判断には問題がある」と指摘した。